

令和4年度「森林のフェスティバル」に参加！

山梨森林管理事務所では、令和4年10月15日（土）に甲府市内小瀬スポーツ公園で開催された県主催イベントの「森林のフェスティバル」に参加しました。この催しは、県民の方々に、きのこや木材製品の展示・販売、木工作などの体験を通じて森林（もり）を「見て、さわって、味わって」もらい、山梨の森林・林業を分かりやすく紹介することを目的としたイベントです。

コロナ感染症の影響もあり、例年に比べ規模を縮小しての開催となりましたが、当所は3年ぶりに参加し、森林の働きや治山事業の重要性を紹介したパネル展示を行ったほか、木の実、小枝などを使用した木工作や間伐材の丸太切り体験も行いました。

中でも、まつぼっくり、どんぐりなどの木の実、小枝などを使った木工作は子供に大変人気で一日中、人が絶えませんでした。丸太切りも各々好きな大きさに汗をいっぱいかきながら一生懸命切っていました。

参加した子供たちは「わたしが作ったの、かわいいでしょう。」「むっちゃ疲れたけど楽しかった〜。」などうれしそうに話してくれました。職員も子供の想像力、発想力に驚かされる1日でした。今後も県民の皆さんに親しんでいただけるよう工夫しながら、森林の良さをPRするための取組を行っていきたいと思います。

木の実などを使った木工作



完成した作品